

法政大学大原社会問題研究所

# 所 報

(2024.7.1 ~ 7.31)

## □刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』790号 (2024年8月)

## □図書受入

	和書	洋書	計
購入	78	15	93
受贈	25	0	25
合計	103	15	118

## □閲覧サービス

### 閲覧

開館日数 22日  
閲覧者数 35名  
貸出図書 18冊

### コピーサービス

学外 25件 9,841枚  
学内 2件 886枚

## 日 誌

- 3日 所員会議  
事務会議  
戦後失業対策事業研究会 (第16回)  
杉本弘幸 (京都府立京都学・歴史館研究員)  
「全日自労婦人部機関紙活動の形成と消滅  
——『婦対ニュース』・『婦人部ニュース』・  
『自労婦人しんぶん』」
- 17日 運営委員会  
① 2025年度、2026年度の法政大学大原社会  
問題研究所叢書について  
② 2024年度リーディング・ユニバーシティ  
法政基金 (LU) を原資とする事業の実施に  
ついて  
『大原社会問題研究所雑誌』雑誌編集委員会  
来所：大原あかね公益財団法人大原芸術財団代  
表理事 (シンポジウムに関する打合せ, 対応：  
榎)
- 20日 月例研究会 (社会政策学会労働史部会と共催,  
於：市ヶ谷キャンパス)  
鈴木誠 (長野大学企業情報学部教授) 「『職務

- 重視型能力主義——三菱電機における生成・  
展開・変容」(日本評論社) について」
- 21日 「女性の思想の日欧比較研究」共同研究プロジェ  
クト  
・後藤浩子 (法政大学経済学部教授) 「高群  
逸枝の初期著作における「母」」  
・横田祐美子 (横浜美術大学美術学部助教)  
「イェール学派の脱構築批評家 B. ジョンソ  
ンの「頓呼法」を手がかりに「中絶」と  
「母」の関係を捉え直す」  
・ファヨル入江容子 (甲南大学文学部講師)  
「アレントおよび F. コランの「出生」概念」
- 23日 『日本労働年鑑』編集委員会 (反省会)
- 25日 研究所長会議, 研究総合本部会議 (榎)  
大原社会政策研究会 (120回) (於：立教大学池  
袋キャンパス)  
坂本珠祈 (立教大学コミュニティ福祉学研究  
科博士後期課程) 「婦人保護施設における若  
年女性支援に関する考察——女性自立支援施  
設への転換期における現状と課題」
- 29日 HOSEI ミュージアム DA 運営小委員会 (榎)
- 30日 第4回 (臨時) 多摩将来計画推進委員会 (キャン  
パスグランドデザイン意見交換会にオブザー  
バー参加：榎)

## 大原社会問題研究所雑誌

No.793 (2024年11月号)

2024年11月1日発行

定価 1,100円 (本体 1,000円 + 税 10%)

年間購読 13,200円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所  
編集長/所長 榎 一江

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2305

印刷 株式会社相模プリント